

本巣市 議会だより

第 2 号

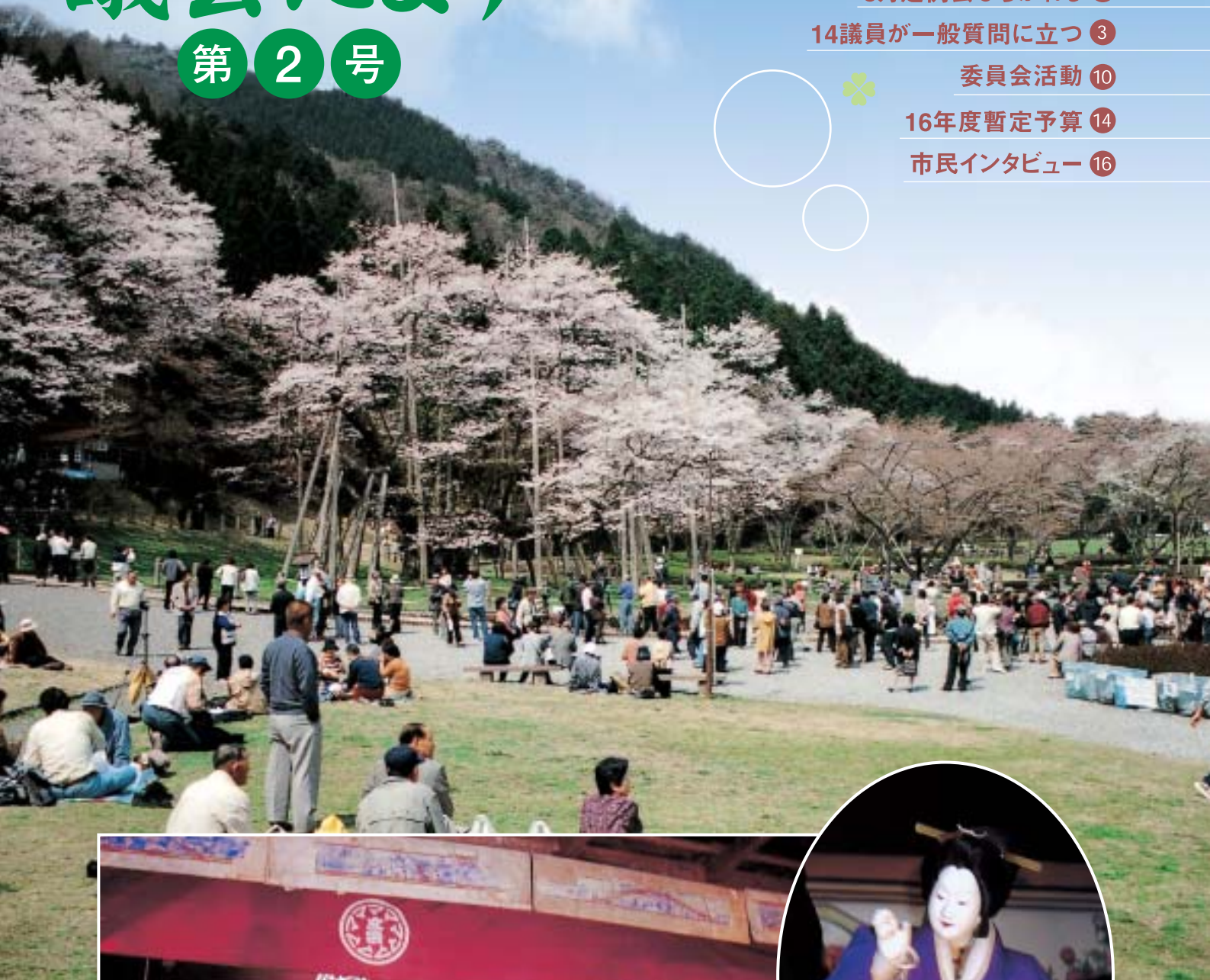
3月定例会ひらかれる ②

14議員が一般質問に立つ ③

委員会活動 ⑩

16年度暫定予算 ⑭

市民インタビュー ⑯





3月定例会ひらかれる

3月12日～29日、16年第2回本巣市議会定例会を開きました。

広域行政議会の報告を受け、市長提案の専決処分2件、条例10件、請負契約の変更2件、請負契約2件、人事6件、15年度予算7件、16年度暫定予算7件を審議・可決しました。

議員提案で「決議」、議長提案で選挙管理委員・補充委員の決定をしました。



発案書

名鉄揖斐線・市内線の存続に関する決議書を別紙のとおり発案する。

平成16年3月29日 提出

提出者 本巣市議会議員 稲葉信春

賛成者 本巣市議会議員 大西徳三郎

本巣市議会議員 中野治郎

本巣市議会議員 瀬古孝雄

本巣市議会議員 遠山利美

本巣市議会議員 戸部 弘

本巣市議会議員 村瀬 治様



名鉄揖斐線・市内線の存続に関する決議

1914年（大正3年）に忠節から北方間で営業開始した岐北軽便鉄道の流れをくむ名鉄揖斐線及びこれに接続する岐阜市内線は、その開業から現在まで産業の発展に寄与し、通勤通学並びに沿線住民の生活路線として重要な公共交通機関に位置づけられている。

90年間にわたり地域に親しまれ、住民の熱意に支えられてきたが、道路網の整備と自動車交通の進展、また少子化により利用者が減少し、経営する名古屋鉄道株式会社が撤退を打ち出し、厳しい状況にある。

しかし、安全で時間に正確な移動手段である役割は変わらず、今も住民の生活に大きな役割を果たしているばかりでなく、今後の超高齢社会の到来、世界的懸案である地球温暖化を鑑みした場合にも、その依存意義は大きいと考える。よって本議会は、関係機関と一体となってその存続を支持することをここに決議する。

平成16年3月29日 本巣市議会

3月定例議会

14議員が

一般質問に立つ



稲葉 信春・議員

Q 大掃除・ボランティア活動に支援を

私たちの地域では、春と秋の2回に分けて、道路・水路等の大掃除を小学生・中学生も参加し、コミュニケーションを図り、ボランティア活動を行っております。参加者が高齢化してきており、ボランティア活動自体が大変難しくなっている状況です。

今後もボランティア活動を続けていきたいと思っておりますので、市の対策をお願いいたします。

A 土砂の処理は業者に委託

服部・産業建設部長

道路水路等の清掃について、ボランティア活動ということで、行政にご協力をいただき、感

謝しております。

新市においても引き続き各自治会でお世話になりたいと考えております。

市といたしましては、地域環境活動補助金として、幹線以外の道排水路、公園、広場等の清掃活動に対し、交付することとしています。

また、清掃活動で発生する土砂等の処分については、積み込み、運搬時の事故等も懸念されますので、業者に委託し処理したいと考えております。なお、収集場所を出来る限りまとめていただきますようお願いいたします。また、ビン、カン等は分別して収集日に出していただきたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

その他の質問

ラスパイレース指数について

Q 東南海・南海及び東海地震における指定市町村の認定



国井 博・議員

平成15年12月に国の防災対策推進地区に本巣、糸貫、真正地区のほか、山県市、谷汲村、藤橋村など近隣はすべて追加指定されましたが、本巣市根尾地区だけが指定されていません。地域防災体制の整備を図るうえで、救助・救急・消防、医療・緊急輸送等は、地域の連帯が欠かせません。

根尾地域住民の安全安心の確保からも、再認定の手続きをする考えがありますか。

A 地域防災体制の一体性を考えて

溝口・総務部長

現在、岐阜県では中津川市が東海地震を対象とした大規模地震対策措置法による地震防災対策強化地域に指定されました。県内62市町村が防災対策推進地域に追加指定を受けています。

合併した市町村の区域内において未指定の区域があることは、地域防災体制の一体性と均衡を欠くため、合併市町村の地域指定について、国で協議がなされていると聞いております。本市においても、その結果を持って手続きをしたいと考えております。





若原 敏郎・議員

Q より高いサービスの ために専門職員の 採用を

高水準のサービスを提供していくためには、専門職員の採用が必要と考えますが、

- ①現在は何名が配置
- ②今後の専門職採用計画は
- ③実績の無い本市では、即戦力の実務経験者が必要では

A 費用対効果を考慮して 検討

内藤・市長

- ①2月1日現在医療職の専門職員が30名おり、下水道事業では県とのパートナー人事交流で技監を配置しています。

②新しい採用計画はないが、委託方式と専門職員の導入は経費面、効率化を含め比較検討したい。

③実務経験者の採用は、質問の趣旨を踏まえて検討します。

Q 総合病院が必要では

世界的に恐怖となっている感染症が発生しています。本市には総合病院が無く、入院等は近隣市に頼っています。

- ①大規模災害・感染症発生の際の非常時の対策はよいのか
- ②将来展望で必要では
- ③病院設置に規制はあるか

A 病院整備は県の管轄

内藤・市長

- ①病院の整備は県の管轄で当市は岐阜医療圏に該当します。必要な病床数も充足しており、財政事情の厳しい現状では市立病院の設置は困難です。

②感染症患者は、保健所長の勧告による応急入院72時間・回復までの入院措置が取られるので心配ないと思います。

患者の受け入れに、優先順位はありません。

③患者数が増え、病床数が不足すれば岐阜医療圏で検討されます。



堀 守・議員

Q 放置自動車等 防止条例の制定を 早急に

放置自動車は、廃棄物として認定するのが困難で、所有者に対する指導に強制力はありません。2004年7月から「自動車リサイクル法」の施行により廃棄処理費の高騰が予想され放置自動車の増加を懸念します。市民の安全で快適な生活環境・自然環境を維持するために条例の制定を早急にお願します。

A 制定に向けて進むが 時間をいただきたい

服部・産業建設部長

現在、三力所に8台の放置車両があります。ほとんどが廃棄車両と思われますが一台毎に調書を作り、北方警察署の協力を得て、廃棄物として処理できるものは処理する予定です。



〔市内の放置自動車の現況〕

条例は制定に向けて進めませんが関係機関との協議、保管場所が必要なことから、時間をいただきますようお願いいたします。



大西 徳三郎・議員

Q 平成16年度の地方交付税の見通し

町村合併に対し、国の財政支援措置の特例「合併後10年間は、合併しなかった場合の普通交付税が全額保障され、さらに5年間は段階的に縮減される」とあります。

①15年度の決定額は、
②16年度の見通しは、

本市の16年度の財政計画との差異で新市建設計画の事業の見通しが追えられるのでは、三位一体改革で交付税・補助金が削減され、合併特例がないがしろになるのでは。

A 臨時財政対策を含め5億円の減

内藤・市長

15年度の普通交付税の決定額は23億2487万6千円で全額が収入済みです。

16年度の普通交付税の見込額は21億6910万8千円、前



年度と比べ、約1億7千万円（7・2%）が減となる見込み。

16年度以降も引き続き、基準財政需要額の一部を臨時財政対策債に振り替えられることとなりましたが、振り替えられる額が地財計画上、臨財債発行可能見積額9億3672万7千円前年比26%の減となっており、約3億3千万円の減額となる見込みです。したがって、普通交付税と臨時財政対策債の合計額を比較してみますと13・9%減の約5億円の減となる見込みです。

Q 住民に理解のできる予算説明書の配布を

行政が事業を執行するには住民の十分な理解を得、公正な執行を行うことがなにより大切です。事業の目的、場所、予算の内容を細かく明記し理解頂く事が不可欠で、予算は市民の尊い税金でもあります。役所用語でなく最も解りやすい言葉を使い説明し、理解頂くことにより官民一体となった事業が進められるのではないかと考えます。又広大な本巣市全体の地域も把握頂き一石二鳥意義のあるものと思いますが、市長の処見は。

A 広報紙で解りやすく公表したい。

内藤・市長

Q 日当トンネル着工、見送りにどう対処

県の16年度予算の発表によ



川口 金二郎・議員

A 要望活動を推進

ると前年比2・6%減と大変厳しく道路整備事業の新規着工の見送り等が公表され、着工待望の日当トンネルの見送りも含まれています。157号線は、市南北に縦貫する生活道路であります。用地問題も解決でき16年度下期着工19年度完成と聞いた矢先の事であり衝撃は隠しきれません。このような事態に今後市としてどのように取り組まれるか。

内藤・市長

トンネルの工事着工・早期完成のため岐阜国道協会・整備促進規制同盟会による要望活動や議会・特別委員会の協力を頂き、

合併を支援する事業として推進くださるよう、県に強力に要望活動を行います。





三島 智恵子・議員

Q 市民本位の窓口対応を

職員の入替えもあり、住民が困惑する場合が多くなっているようです。

市民レベルでわかるよう説明して、意思の疎通を図ることが大事では。

A 親切をモットーに対応

内藤・市長

窓口の仕事は特に大切です。明快・迅速・親切に市民に接するよう、職員を指導します。

Q 福祉事務所設置で負担はどう変わるか

市になって福祉事務所が置かれます。市の負担・国の助成はどう変わりますか。

A 事務は早く、負担は増に

内藤・市長

市で事務を行うので、認定

等は早くなります。生活保護・老人保護の市負担が1/4→1/2になり、全てを合わせると8650万円財政負担が増える見込みです。

Q コミュニティバス路線決定の基本は

市内の施設を回り、大学病院等へ接続するバスを早くという声が多くあります。

路線を決める時、買い物・市外の総合病院への接続も考慮しますか。

A 民間会社とも話しあつて

内藤・市長

バスは10月運行の予定です。市外への乗り入れはできません。商業施設・病院等への接続を含め、路線の変更などを民間のバス会社と話しあっています。



宮脇 孝男・議員

Q 災害危機管理体制は

☆やがてくるといわれている東海沖地震・東南海地震が、もし発生したら当市は、住民にどんな対応がとれますか。

☆豪雨災害にはどんな対策ができますか。

合併で南北広範囲になった各支流・大小河川流域で、災害が発生した場合の指揮命令系統など、住民に対する安全対策はどうなっていますか。

A 地域防災計画書に基いて実施

溝口・総務部長

①震災に対しては、職員・消防団員を動員、自衛隊等関連機関へ応援要請し、負傷者等の救出・救急処置をおこないます。

給水・食料供給など被災者救援、災害見舞金など財政援助避難所の確保と避難誘導などを実施します。



〔根尾川の洪水〕

コンビニ・スーパーなどと食料供給、建設業界と災害復旧応援協定などの締結を図ります。

自主防災組織・ボランティアの育成強化に努めます。

②豪雨災害に対しては、職員初動マニュアル、地域防災計画書により指揮命令系統を明確化し、住民の生命・身体・財産の保護に努めます。

各分庁・根尾支庁には慣れた職員を配置します。

中電との協議も進めたいと思います。



小澤 菊治郎・議員

Q 新庁舎の建設は

四町村の合併により、新市に於いて検討項目の一つに、庁舎の建設が上げられています。新庁舎建設に対する市長の方針は、

A 今は考えていない。

内藤・市長
新庁舎建設は財政負担が伴う為、現時点では考えていません。

Q 木質バイオマス発電所をつくっては

本巣市北部の森林が、木材の低迷により放置されており間伐材を利用した環境に優しい木質バイオマス発電の施設を

A 県・地元関係者と研究したい

内藤・市長
森林が86%強を占める当市では、ご提案の発電は、森林の持つ機能の増進を図り又治山・治水の観点からも間伐材・オガクズ等森林資源の活用により、有効な手段と考えますが、本市に於いて、このような施設が、導き出されるか今後、県関係機関、地元関係者と研究していききたいと思います。

Q 介護保険制度の理解は

A 仕組を十分説明します。

内藤・市長

制度が、スタートして4年で、事業費が、33%、認定者数26%増になつており、仕組みは理解されていると思います。保険料の滞納には、納入通知書、督促状等にパンフを同封したり職員が、出向いたり電話で納める様取り組み等を行なっており、今後もミニ講座、滞納者訪問等で仕組みを十分説明していきます。

Q 樽見鉄道の存続を

樽見鉄道は今年一月根尾の融資で、1億2400万円の返済をしました。今後存続をどう考えていますか。

A 存続を前提に沿線自治体と協調

内藤・市長

住友大阪セメント(株)がセメント輸送を17年度に中止する意向を示すなど経営は厳しい。県も第三セクターに対して抜本改革し、補助を決めた。存続を前提に大垣市を中心に沿線自治体との協調体制で助めていきます。



道下 和茂・議員

Q (財)NEO桜交流ランドに評議員会設置の指導を

市の大きな枠組みで地域の特色を生かした活力と、安定した生活の出来る地域づくりが求められるが、根尾地域では百万人交流人口を目指し本巣市の観光地域としての関連企業の飛躍が必要です。その一翼を担ううすずみ温泉は平成13年頃から、利用者の著しい減少がつついています。

今一度多面的な角度から運営方針をたえず、審議助言が必要と考えるが、早い時期に(財)NEO桜交流ランドの寄付行為(定款)を変更し評議員を設け、指導・助言できる体制を。

A 指導・助言をして行きたい

内藤・市長

合併後の本巣市には、財団法人で運営している施設が3

施設ありますが、(財)NEO桜交流ランドには評議員会がありません。

「評議員会」は、理事長の諮問に依りて審議・助言し、財団の運営が本来の目的である公共性の高い事業展開を逸脱していないか、営利追及のみ暴走していないか等を、見張る機関でもあります。設置は必須条件ではないが、設けた方が望ましいと考えます。

寄付行為(定款)の変更には理事会の決議、知事の認可が必要であり、今後設置する方向で、指導助言をしていきます。



〔うすずみ温泉〕



竹中 光夫・議員

Q 16年度の予算編成の対策と借入金計画は

①当市の16年度地方交付税は臨時財政対策債を含め前年比5億円の減、率にして約14%の減少であるが、16年度予算編成にあたりどんな対策をとられる予定ですか。

②市長の所信表明の中に、「合併特例債を最大限に活用し」とありますが、借入金の多い市町村ほど、交付税の削減割合が高くなり、将来の財政収入を不安にします。借入は最大限に活用するのではなく、必要最低限にすべきではないですか。

A 5億円で13・9%減少です。

内藤・市長

臨時財政対策債は26%減少します。3億3000万円の減額です。^{*}基準財政需要額も単位費用の減少から25・5%の減少が予測されます。

公債費（市の借金返済）への交付税参入は基本的に保証されますが、過疎債等は減少が予想されます。

合併支援交付金（県から7億円）・補助金（国から4億5千万円）を最大限に利用し

経常経費を節減、投資的経費は必要なものを選別して16年度予算を編成します。

〈用語の説明〉

※臨時財政対策債

地方財源の不足に対処するため、平成13年度から発行されている債権（借金）。

その元利償還金については、翌年度以降の基準財政需要額に全額算入。

※基準財政需要額

普通交付税の算定基礎となるもの。地方公共団体が一定の行政水準を維持するための財源の額。



瀬古 孝雄・議員

Q 商工会への補助金交付要綱制定を

商工会への補助金について、補助金要綱を作成するつもりはありますか。

A 要綱を整備した。

服部・産業建設部長

合併に当たり補助金の算定根拠を、定率補助の糸貫を参考に、市補助金交付要綱で整備しました。補助率は、1/3から2/3。

Q チェック態勢を

最近、町商工会で、不適正な運用のために補助金返還の事態が起きました。これは従来の方法では補助金が適正に使用されたかどうか明確にできないことを示しています。実質的なチェック態勢を作る必要があるのでは。

A 検討する。

服部・産業建設部長

そのような態勢を検討していきます。





鵜飼 静雄・議員

Q 樽見鉄道存続への 意思表明を

糸貫町長時代に「存続を前提」とのべました。しかし所信表明では「存続を視野において」とトーンダウンしている。改めて存続への意思を。

A 存続を前提にする。

内藤・市長
存続を前提にしながら、沿線自治体との協調体制ですすめていきます。

Q 郵便入札の導入を

より公平・公正、そして競争性の高い郵便入札を採用しては？佐賀市では落札率が5・91%下がったとの報告もあります。

A 十分協議する

内藤・市長
入札制度運営調査委員会です十分協議していきます。

Q 情報ネットの推進は 慎重に

糸貫町長4、5年の内に整備、というが、日進月歩であり、軽々に結論を出すべきではないと思いますが。

A 時期の見極めを4～5年 で行ないたい。

内藤・市長

Q なぜ地域審議会の 公募委員を減らしたか

合併協で4人となっていた公募委員を3人にしました。なぜ一般住民の参加枠を狭めたのですか。

A 次回から4人に

島田・根尾総合支庁長
現在の委員は18年3月で任期が切れます。次回から、公募委員4人以上とします。



川村 高司・議員

Q 小中学校の冷暖房を

小中学校の冷暖房の市内の設置状況について。設置、新設の予定は。

A 特定のところでは公正を 欠く、一斉に

内藤・市長

Q 産業廃棄物処理に 課税し環境整備の 費用に

住友大阪セメントでは、産業廃棄物の処理が恒常化するが、それに対して課税する意志はありませんか。多治見市では埋め立てについて課税しているが、本巣市として、環境整備、持続再生のエネルギーの確保のため検討してはどうですか。

A 国・県の指導を受け検討

内藤・市長
課税根拠を満たせるか国・

県の指導を仰ぎながら研究していきます。

Q 樽見鉄道株主責任は

樽見鉄道株主の株主責任について、自治体が、補助する担保として、株主責任として、減資を求めているのですか。

A 第3セクター方式で存続

内藤・市長

民間大株主に株を放出する動きがあります。放出されたら自治体で受け、長良川鉄道や明智鉄道と同じ市民鉄道として県の支援を受けながらやっていきます。

その他の質問

- 高額療養費受領委任払いについて高齢者の所得から必要な制度ではないか。
- 根尾川の土砂等の流出収支調査について
- 上大須ダム等の堆積物の除去と根尾川のカワウについて
- 「本巣市史」編纂の予定と公文書館の設置について

総務常任委員会 (3月19日)



付託された議案

- 市議会議員及び市長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例→**否決**
 - ・自動車の使用…タクシーの使用は削除
 - ・ポスターの作成…総額上限20万円
 - ・施行日…17年10月1日

☆改定項目が多いこと、施行日が17年10月1日に決まったので改めて提案。
- 計画審議会条例の制定→**委員会採択 (賛成12、反対1)**
 - ・反対の理由……委員に議員を入れることは、望ましくない。
- 環境保全に伴う旅館建設規制に関する条例の制定→**委員会採択 (賛成12、反対1)**
- 職員の給与条例・常勤特別職(3役、教育長)の給与条例・議員の報酬、費用弁償、期末手当条例・市税条例の一部改正→**委員会採択 (全員賛成)**

審議した議案

16年度一般会計暫定予算

Q. 法人の大型納税者はどのくらいあるか。

A. 1号～3号法人(均等割 300万～41万) 合計38社。

Q. 旧4町村の市民税滞納額は？

A. 個人分 7618万5千円、法人分 305万円。固定資産税 1億1654万6千円等。

Q. 専門の人を雇って集めるのか。

A. 職員で、滞納整理係りをつくって収納に努める。

Q. 所得譲与税とは何か。

A. 三位一体の改革で市に入る税。1,674円×12年国勢調査人口の額が、年3回に分けて交付される。年間5600万円の予定で、今回は6月交付分を計上した。

Q. 淡墨桜の期間中、交通安全協会の人が毎日交通整理をしている。

根尾村からは補助があったが、市からは出ないのか。地元では、論議になっている。

A. 「観光費」の駐車場整理委託料 330万円の中で、さくらシーズンの交通整理員 300人を予定している。作業員賃金にも、駐車場整理系の費用が含まれている。

Q. 駐車場使用料も入ってくるので、交通安全には十分配慮すべきだと思うが。

A. 安全確保のため、きちんと人員を手配する。

Q. 議会費の特別旅費の中味は？

A. 議員49人×13万円と、(随行)職員の費用。

Q. 特例期間中なので、研修は新しい議員にやっていただいた方がよいのではないか。

A. (委員長)研修については決まっていないので、議会運営委員会でよく話し合う。

Q. 固定資産評価統一作業とは？ 全部、路線価にするのか。

A. 現在、市の南部は路線価になっているが、今後のことは決まっていない。固定資産の評価替えは、18年度に予定しており、今度の予算 2096万9千円は準備のための費用。



委員会活動

市議会には**4つの常任委員会**と**10の特別委員会**があります。今回は4月10日までの活動の主なものを報告します。

環境福祉常任委員会(3月22日)



付託された議案

- 国民健康保険税条例の制定→委員会採択(賛成10、反対1)
 - ・反対の理由……介護納付金の負担が大きい、緩和措置が不十分。
- 環境保全審議会条例の制定→委員会採択(全員賛成)
 - ・審議した主な内容― 委員の内訳 ― 旧町村の最終処分場や企業の水質検査の実態等
- 15年度国民健康保険特別会計・老人保健医療特別会計予算
16年度国民健康保険特別会計・老人保健医療特別会計暫定予算
→委員会採択(全員賛成)

審議した議案

16年度一般会計暫定予算

Q. 四季彩館入湯料は根尾地区全員を対象としているか。

A. 入湯された方のみ対象となり、利用予定者の予算を計上した。

Q. 予算算定の基礎資料の提出、乳幼児健診の送迎の対処は。

A. 主な事業についての資料は提出する。健診の送迎については、現在、対象者に健診の事業説明をしているので、その結果をふまえて検討する。

Q. シルバー人材センターの組織はどのように進んでいるか。

A. 4月から本巣市シルバー人材センターとして発足。富有柿の里の南に本部事務所をおき、各地域に連絡網を持って活動される。会員は330名ほどで、新規会員も募集。

Q. 仕事量はどれほどか。

A. 概ね、旧真正が3000万円程度、糸貫が1800万円程度で、本巣は少し少ない程度。

Q. 旧町村の老人クラブの窓口はどこになるか。職員の担当等について配慮してあるか。

A. 真正分庁舎が窓口。4町村の会長さん方と調整し、1年以内に自主運営をしていただくことになっている。旧町村にあった連合組織がなくなるため、4月から本巣市の連合組織がスタートする。

Q. 保育士の賃金(219万7千円)が、15年度暫定予算より少ないのは何故か。

A. 日日雇用職員から、非常勤職員へシフトしたため。

文化観光開発
特別委員会

〔長屋神社視察風景〕

3月10日 第1回委員会を開催―出席者 委員10名 職員6名

活動内容―観光・文化施設、文化財などの概要説明をきいた。
(現状……国指定 10、県指定 18、市(旧町村)指定 95)
現地視察……教育関係 11ヶ所、商工関係 5ヶ所

今後の課題―①「織部の里もとす」は、お客さんのためにも毎日の営業を検討すべき。

② リオワールド・リバーサイドは、市で最も集客数が多い。

観光振興として、今後も大切にしたい。

③ 能郷の能・狂言は、外へ向けてPRが必要。

④ 古田織部、真桑人形浄瑠璃などの文化遺産は、ルーツの研究、文字として記録作成を検討。

⑤ 市の文化遺産は永く保存できるよう、支援が必要。



産業建設常任委員会 (3月16日、24日)



付託された議案

- 法定外公共物管理条例の制定・下水道事業推進審議会条例の制定
 15年度農業集落排水事業特別会計・簡易水道特別会計・公共下水道特別会計・
 水道事業会計予算
 16年度簡易水道特別会計暫定予算・農業集落排水特別会計暫定予算・
 公共下水道特別会計暫定予算・水道会計暫定予算→委員会採択(全員賛成)

〈審議の中で出された主なもの〉

- ・水源上流部の産業廃棄物の不法投棄について、水源が汚染されない取り組みを。
- ・工事残土の埋め立ては、地下水が汚れる。規制はできないか。
- ・水道の給水は、他地区からの融通はできないか。→非常時のみ他地区から融通。
給水区域を替える場合は、認可が必要。将来は一本化するよう進める。
- ・農集排 各施設の加入状況は。→

下福島地区	70.9%、	弾正西地区	77.9%
小弾正地区	87.3%、	北野春近地区	75.5%
早野地区	38.7%、	高尾平野地区	63.2%

審議した議案

15年度一般会計予算

Q. 大井能郷林道事業について、用地調整はどうなったか。

A. 地権者と民境界の認識の相違があったが、現在は解決。

Q. 事業個所の図面と、詳細な説明を。

A. 林道改良工事

……悪田谷林道舗装 延長732m 幅員3.2m

大井能郷林道開設工事(2工区)

……延長354m+延長125m 幅員4.0m

16年度一般会計暫定予算

Q. 観光費と公園費の区別は。

A. 観光費には、うすずみ公園、断層公園、湯ノ古公園を、

公園費には、ほたる公園、ばら公園、しきなみ公園等の委託料を計上。

Q. 公園管理が観光費と公園費に分けられているが、管理は公園担当に見直しを。

A. 他の部課にもかかわる問題なので、今後よく検討する。

Q. 浄化槽点検委託料は何か。

A. 外山基幹集落センター、鍋原ポケットパークにあるトイレ。

Q. 経費節減のためには、まとめて管理したほうがよいのでは。

A. 公園管理、浄化槽管理については、財政当局と協議し検討したい。

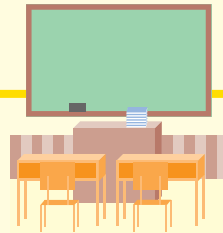
Q. 地元水路で長いアームの重機が必要となる個所がある。来年度から予算計上してほしい。

A. できるかぎり要望にこたえられるよう、検討する。



〔湯ノ古公園を視察する委員〕

文教常任委員会 (3月26日)



審議した議案

16年度一般会計暫定予算

Q. 委託料の発注は、財政で一括発注か分割か。または旧町村の発注方法か。

A. 旧町村のそれぞれの委託料。財政当局とは未協議。今後、ベストな方法で実施したい。

Q. 社会教育事業の持ち方は、実行委員会に任せるのか。

A. いろいろな事業があり、スタッフが不足している。実行委員会、ボランティア、市長部局の職員にも協力してもらい進めたい。

Q. 真正サマーフェスタは、負担金となっているが、事業主体は。

うすずみ浪漫ウォークも教育委員会の所轄ではないのではないか。

A. 真正サマーフェスタ……実行委員会を結成する予定

うすずみ浪漫ウォーク…実行委員会をつくり、補助金を支出。(15年度は教育委員会主管で実施。)

Q. 事業の精査、位置付けの考え方は。

A. 市の事業である。押し付けではなく、市全体で勤務時間が過度にならないよう、16年度1年間で考える。すり合わせができていなかったところを、今後、検討したい。

Q. 中学生父親の会14万7千円。

高校生親の会3万円 (補助1校) となっているが3万円×4校 = 12万円では。

A. 本巣 3万円、 真正 11万7千円。

Q. 部活、クラブの考え方が、学校長の考え方で変わってしまう。

本巣市の不変的なものを教育委員会で作らなければならないのでは。

A. 教育委員会は合議制。学校長によって教育方針が変わることはありえない。学校長の裁量でできるものは、よいと思う。

土、日の部活をどうしたらいいか、新しい体制が出来つつある。

Q. バドミントンクラブが、中学校に1つもない。どう考えているか。

A. 指導する人がいない。クラブ発足希望者や団体が学校に申し込むとよい。

Q. 文化協会補助金の出し方、

算定基準をよく検討してほしい。

A. 4町村分の予算を持ち寄り、新しい要綱を作った。充分精査して予算を執行する。

Q. 学校編入してもよいことを、

どんな方法で住民に知らせたか。

A. (15年) 10月中旬に、親に、通学区域を越えて学校を選べることを伝えた。

学校の特色については、学校長が説明するよう指示した。



〔一色小学校を視察する委員〕

三役など決まる

◎助役の選任（賛成40、反対8）

＊採決の結果、高木巧氏が選ばれました。

◎収入役の選任（賛成45、反対3）

＊採決の結果、守屋太郎氏が選ばれました。

◎教育委員の任命について（賛成45、反対0、棄権3）

＊教育長候補の高橋茂徳氏を含む5人の教育委員が選ばれました。

◎工事請負契約（全員賛成）

弾正小学校校舎増築工事	契約業者	上村建設株式会社	※(1)
	契約金額	1億6800万円	
一色小学校校舎改築工事	契約業者	丸平建設株式会社	※(2)
	契約金額	3億9060万円	

※(1) 国負担金4440万4千円

※(2) 国負担金9151万円

国補助金 868万4千円

議会議員活動日誌

日付	場所	内容
2月6日(金)		議会全員集会
12日(木)		平成16年第1回臨時会 1日目
12日(木)		議会運営委員会
13日(金)		議会運営委員会
13日(金)		平成16年第1回臨時会 2日目
16日(月)		議会運営委員会
16日(月)		平成16年第1回臨時会 3日目
16日(月)		総務常任委員会
18日(水)		もとす広域連合議会運営会議
23日(月)		もとす郡森林組合通常総代会
23日(月)		もとす広域連合議会
24日(火)		広域連合 老人福祉常任委員会
24日(火)	富有柿の里	本巣市水田農業推進協議会
24日(火)		議会だより編集特別委員会
24日(火)	西濃環境整備組合	西濃環境整備組合議会
25日(水)		広域連合 総務介護常任委員会
25日(水)		広域連合 療育医療衛生常任委員会
26日(木)		もとす広域連合議会
27日(金)		議会運営委員会
3月3日(水)	根尾文化センター	うすみ浪漫ウォーク実行委員会
5日(金)		議会運営委員会
10日(水)	本巣市内	文化観光開発特別委員会 視察
10日(水)	根尾文化センター	根尾地域自治会長会
11日(木)		中学校卒業式(4校)
12日(金)		平成16年第2回定例会 1日目
16日(火)		産業建設委員会
16日(火)		議会だより編集特別委員会
16日(火)		平成16年第2回定例会 2日目

16年度暫定予算、

今議会で決まった主なものや異論のあった議案を紹介します。

◎16年度一般会計暫定予算・・・歳入40億1千万円、歳出43億5千万円（全員賛成）

*6月までの暫定予算です。6月議会に本予算が提案されます。

◎市議会議員及び市長選挙における自動車の使用及び
ポスターの作成の公営に関する条例（全員反対）

*先の第1回市議会で継続審議になっていたもので、議員選挙や市長選挙の自動車、ポスターを公費でまかなおうとするもの。

◎計画審議会条例、環境保全審議会条例、下水道事業推進審議会条例（賛成45、反対3）

*市長の附属機関に議員が加わることにたいし異論もありました。

◎国民健康保険税条例（賛成45、反対3）

国保税はこうなります

医療給付費分

- ・所得割 7.30%
- ・均等割 24,000円
- ・平等割 30,000円

介護納付金分

- ・所得割 2.00%
- ・均等割 16,000円



* 特に介護納付金分が約2倍になることから激変緩和を、の意見がありました。

26日(月)	中国、山西省	青少年友好交流推進議会
25日(日)	本巣市富有柿の里	第1回げんげまつり
21日(水)	岐阜グランドホテル	東海市議会議長会定期総会
20日(火)	本巣市内	総務委員会 視察
18日(日)	山添地区魂碑前	本巣市本巣遺族会山添地区慰霊祭
14日(水)	岐阜県庁	日当ハイパス要望
14日(水)	本巣市内	環境福祉委員会 視察
13日(火)	西濃環境整備組合	西濃環境組合ガス化高温溶融炉竣工式
12日(月)	淡墨公園	うすずみレセプション
2日(金)	真正分庁舎	平成16年度学校教職員服務宣誓式
2日(金)		議会だより編集特別委員会
1日(木)	真正老人福祉センター	社会福祉協議会設立式典
4月1日(木)	すこやかセンター	本巣市GB連盟総会
30日(火)	うすずみ温泉四季彩館	NEO桜交流ランド第5回理事会
30日(火)	糸貫ぬくもりの里	シルバー人材センター設立総会
29日(月)		平成16年第2回定例会 5日目
28日(日)	本巣市民文化ホール	平成16年度本巣市消防団入退団式
27日(土)	大野町民センター	三位一体改革推進列島縦断シンポジウム
26日(金)		保育園卒園式(5園)
26日(金)	真正分庁舎	文教委員会
25日(木)		議会運営委員会
25日(木)		小学校卒業式(8校)
24日(水)	糸貫分庁舎	産業建設委員会
23日(火)	大和園	広域連合 老人福祉常任委員会
23日(火)		幼稚園・幼児園卒園式(3園)
22日(月)	真正分庁舎	環境福祉委員会
21日(日)	淡墨公園	うすずみ浪漫ウォーク
20日(土)	淡墨公園	うすずみ浪漫ウォーク
19日(金)		総務委員会
18日(木)		平成16年第2回定例会 4日目
17日(水)		平成16年第2回定例会 3日目

議会への市民の「声」

6人の議会傍聴者にききました

❁ 議会の雰囲気はどうでしたか

- ・本巣市になり始めて一般質問を傍聴させていただきました。
議員さんの人数が多いので議場が狭く感じられました。
- ・傍聴者が少なく、期待はづれ
- ・議場というイメージがなく威厳性がない
- ・居眠りもなく静かであった。



❁ 議員の質問はわかりやすかったですか

- ・住民の立場からわかりやすい言葉と質問と、専門用語でのわかりにくい質問
- ・議員の質問等聞きずらかった。マイクロホン放送をうまくやってほしい。
- ・質問の趣旨を明確にすべきでは（一部の議員）
- ・自分に身近な質問（宝殊ハイツの清掃・樽見鉄道の件）はわかりやすかった。
声が大きくわかりやすい質問もあった。

❁ 議会を傍聴してもっとも印象に残ったことはなんですか

- ・一般質問の議員数が少ない。合併協の合意事項の実現に迫る質問が多くあるのではないかな。その立場から住民の苦しさを拾う努力があっているのではないかな。
- ・一部の方の態度が悪かった。質問事項と行政の受け答えのチグハグが目立った。
- ・全体的に元気がない
- ・議員の数が多い

❁ 市長等の答弁、説明はどうでしたか

- ・市長さんの声が傍聴席まではっきり聞こえませんでした。
- ・市長は住民の視点に立って満足のいく親しみやすい行政を進めるといっていたが
この視点を全市職員に徹底させてほしい。



〔傍聴席から見た議場〕

議 会 だ よ り	❁	❁	◎三島 智恵子	○村瀬 明義	川村 高司	鵜飼 静雄
編 集 特 別 委 員 会			若原 敏郎	長谷川 勝彦	吉田 建夫	国井 博